

Homage to Kōrin

光琳

オマージュ

— 草花図屏風と6つの作品 —

日本画・版画・陶磁器・染織専攻の学生とのコラボ企画

アートスペース k.kaneshiro
第8回企画展

2026年8月28日(金)

— 2027年1月17日(日) —

【休館日】2026年12月27日・2027年1月3日

入場無料

京都市立芸術大学 C棟 6階

【開館時間】10:00~18:00

京都市立芸術大学

Kyoto City University of Arts — founded in 1880 —

第8回企画展

光琳 オマージュ

—草花図屏風と6つの作品—

アートスペース k.kaneshiro 第8回展となる今回は、尾形光琳(1658~1716)の作と伝わる《草花図屏風》と、6人の学生の作品を展示します。二曲一双の屏風には、右隻に牡丹や百合が、左隻に菊や萩が描かれています。本作は、近代の古美術収集家・川崎男爵の旧蔵品で、近年金城コレクションに加わりました。光琳は絵画のほか、器の絵付けや染織デザインも手がけるなど、その活動は多岐にわたります。本展では屏風とあわせて、日本画、版画、陶磁器、染織専攻の学生による、光琳オマージュ作品をご覧ください。江戸時代と現代の作品の共演をお楽しみください。



《草花図屏風》江戸時代、金城コレクション蔵、川崎男爵旧蔵
※11月8日までは右隻を、11月9日からは左隻を展示します。

出品者

日本画専攻4年 / 山本 ふたば
版画専攻4年 / 青天目 奏
陶磁器専攻修士1年 / 吉田 千夏・李 侑庭
陶磁器専攻修士2年 / 林田 果鈴
染織専攻4年 / 葉坂 ゆめ

光琳
×
京芸

アートスペース k.kaneshiro

京都市立芸術大学の京都駅東部エリアへの移転に際し、多大な貢献をいただいた金城一守氏の「学生の役に立ちたい」という思いから、このアートスペースはできました。金城コレクションの活用のため、教員の指導のもと学生が作品の調査から展覧会の企画・運営までを担当しています。

会場

京都市立芸術大学 C 棟 6 階
アートスペース k.kaneshiro

交通案内

- 地下鉄烏丸線・JR各線・近鉄京都線「京都」駅下車 徒歩6分(JR京都線中央口からA棟まで)
- 京阪電車「七条」駅下車 徒歩10分(1番出口からC棟まで)
- 市バス4、7、16、81、205、南5号系統「塩小路高倉・京都市立芸術大学前」下車すぐ

公式 web サイト

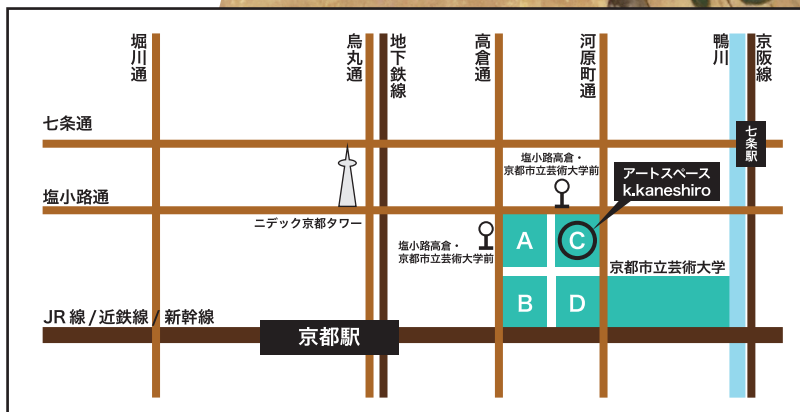


<https://artspace-kkaneshiro.jp/>

公式インスタグラム



@k.kaneshiro.art.space



Hommage to Kōrin